



留学生レポート特集!

各国の年末年始の過ごし方①

世界各国に留学している向陽生から続々と年末年始のレポートが届いています。季節のイベントを通して異文化体験をしている留学生の皆さんのことが羨ましくなりますね。次回第二弾もありますよ。

かのんさんのタイレポート



皆さん、新年明けましておめでとうございます。1年経つのはあっという間ですね!今年はタイでお正月を過ごしましたが、タイは年中暑いので、あまりお正月という感じがしませんでした。なので、少し日本のお正月が恋しくなりました(笑)

3年生の皆さん!今月はどうとう、センター試験ですね!!周りには遊ぶ場所もない、山の中に隔離された向陽高校で、血の滲むような努力をしてきた結果が、ついに報われる時だと思えます。私がタイで今まで頑張ってきたのは、沖縄にいる皆も頑張ってるんだと思えたからです。私も3月まで頑張るので、みんなも最後まで諦めず頑張ってください!タイの学校では、12月17日くらいに大学の入学試験がありました。でも、私の友達は、まだ大学を決めてないと言っていました。心配だけど、タイだから多分何とかなるのだらうと思いました。最近、並大抵の事では驚かなくなっている自分に驚いています。**タイから、21期生、留学から帰ってきた20期生を応援しています。ファイティン☆**

美波里さんのフィリピンレポート



我那覇沙也さんはリオ旅行中!今回はほしのさんのドイツレポートです。

こんにちは。フィリピン派遣の崎山美波里です。いよいよ7ヶ月目突入しました。最近、気づいたのですが、わたしは4月の初めに帰国する予定なので、あと3ヶ月ではなく、詳しく言うとあと2ヶ月しかありません。あっという間です。

12月~1月といえば、21期生のみなさんは、受験勉強に大忙しだったと思います。しかし、わたしにとっては、フィリピンでの一大行事クリスマスと、年越しを過ごしたとても思い出深い一ヶ月でした。

まず、クリスマスは9月ごろから準備を始め、11月にはクリスマスツリーが家に飾られるなど、わたしを含め、多くの人が心待ちにしていました。

12月24日・25日が近づくにつれて、マニラなど色々な所から親戚が集まり、家の中は大賑わいで、クリスマスのカウントダウンと共にみんながプレゼント交換をしました。

ここでは、プレゼントは親から子にという形だけでなく、生徒から先生や、子から親、また親戚・友達同士など、自分がお世話になっている人にもあげるようです。

また、わたしが驚いたのは、クリスマスが近づくにつれて大人や子供たちが歌を歌って各家を回り、家の人には歌を聞いてお金をあげるという習慣があったことです。

これは、学校や会社でグループを作って回ったりもするようです。

わたしは参加してないのですが、わたしの家にも何度もきていて、楽しそうに歌っているのを見て、音楽が好きなフィリピン人らしいなと思いました。

その反面、貧しそうなお子たちもペットボトルで手作りした太鼓を鳴らしながら、お金をもらうために一生懸命歌いに来ているのを見て、フィリピンの経済格差を目の当たりにしたような気がしました。

クリスマスが終わるとすぐに、年越しの準備を始め、年末年始はとても忙しかったです。

年越しはフィリピンではとにかく音を鳴らすことで、新年を祝うようで、至る所で爆竹をあげたり、ラッパや太鼓を鳴らしている人たちを見かけました。

わたしも大晦日に、車の荷台に乗って、ホストファミリーとそのいとこたちと一緒に「ハッピーニューイヤー」と言いながら街を回りました。

その時には、家族の提案で、焼いたチキンを15個準備して、道に座って入るホームレスや貧しい人たちに配りました。

本当にたくさん思い出ができた一ヶ月でした。残り少ない3ヶ月も今しかできないことをたくさんやって思い出を深めたいとおもいます。